
「あれあれ、ちゃんと撮れてますかぁ～？♥
せっかくこうして衣装着てるんだから
可愛く撮ってくださいよ～？♥」
「じゃあ次はぁ……、
こんなポーズとかどうですかぁ？♥」
「あはっ♡ 顔真っ赤～♥
そんなに喜んでくれるなら
リクエストを聞いてあげてもいいですよぉ？♥」
「ほらぁ、次はどんな
ポーズが良い～？♥」
イエーイ♪
はい。
「……あれ？ カメラ置いて
どうしたんですかぁ？」


「うわぁ♥そうしたのかと思ったら……
なにそのおチンポ♥ガリチガチじゃないですかぁ♥
もしかして、船長のこと撮りながら、
ず～っとシコシコしてたんですかぁ～♥」
「まったく…確かにリクエスト聞いてあげるって
言いましたけどぉ～…♥」
「もぉ、そんなの見せられたらぁ、
こっちまでその気になって
きちゃうじゃないですかぁ♥」
「しょうがないですねぇ……ほら、こいですよぉ♥
手伝ってくれたご褒美に、船長のおまんこ…♡
今日は好きなように使わせてあげる♥」
ビキッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ


「んあっ♡ガッチガチ
おチンポ、イッキにきたあっ♥
根元までズッポリ…っ、は…あぁっ♥
おくまで届いてるっ♥」
「なあっ♥そこっ……♡っぱい擦れ…っ♥
…あっ♡あぁっ♡そんな激しくされたら、
船長とんとん気持ちよくなっちゃうっ♡
もっとお♥そのまま止まらないで
いっぱい突いてぇ～っ♥♡♥」
「キミのカチカチ勃起おチンポでぇ、
船長のおまんこの中
もっとぐちゅぐちゅにしてぇっ♥」
あっ
あ、
ずぷっ
ずぷぷっ
ずんっ
ずんっ
ずちゅ

「ひやあっ♡♡あっ♡あぁっ♡
しゅご…っ、おおおっ♥
チンポっ、はやしゅぎりっ♡
おまんこ中っ、めちゃくちゃにされてりゅっ♡」

「ひっっ♡ お、おっぱいっ♡
揉みながらっ、ズポズポするのズルイっ♥
これ、きもちよすぎりゅっ♥」

「はひっ♡ 息っ♡ うまくできなっ……
これっ♡もっ、……イくっ♡
船長…っ♥イっちゃうよおおおっ♡♡♥」

「あっ♡あぁっ♡だめっ♥
おまんこっ♥キュンキュン止まらないイっ♥」

はぁ♡
あはぁ♡
あん♡
ぷるぷる
すごぉ♡
すがっ
ぴゅ♡

「んひぉっ♡ しょこおおっ♡ おくっ♡
そのままガンガンちゅいてぇっ♡」

「お おっほおおっ♡
お、おちんぽおくおくしゅごっ♡
らめっ♡ ちんぽおくってしゅるだおっ……
おくまで響いてるっ♡ もっ♡ もうむりっ♡」

「そのままぁっ♡ 船長のなかにっ♡ だしてぇぇっ♡
んおぉぉっ♡ 中出しでイかせてぇ♡
おまんこに せーし全部ちょうだぁい♡♡」

「あ、ぁぁあっ♡♡
イくっ♡ イくうぅっ♡♡」


せーの
ぐぐぐぐぐ
ぐぐぐぐぐ
おしおきセックス♡

「おっんおおっ♡♡
まだっ……まだ出てりゅっ♡
びくっ♡ びくってしゅるたび、せーしおくにきてりゅっ♡」

「はへぇっ♡またっ♡
またあったかいの入ってきたぁ」

「らめぇ♡お、おまんこ勝手にきゅってなるっ♡ ……またしぼっちゃうっ♡」

「おほぉ……おっ♡♡
またっ♡イくっ♡中出しでイっちゃうっ♡」

おっ♡

おほぉ♡

ぱんぱん

はっ

ぱんぱん

ぱんぱん

ぱんぱんぱんぱん

ぱんぱんぱんぱん
















「あれあれ、ちゃんと撮れてますかぁ～？♥
せっかくこうして衣装着てるんだから
可愛く撮ってくださいよ～？♥」
「じゃあ次はぁ……、
こんなポーズとかどうですかぁ？♥」
「あはっ♡ 顔真っ赤～♥
そんなに喜んでくれるなら
リクエストを聞いてあげてもいいですよぉ？♥」
「ほらぁ、次はどんな
ポーズが良い～？♥」
イエーイ♪
はい。
「……あれ？ カメラ置いて
どうしたんですかぁ？」


「うわぁ♥そうしたのかと思ったら……
なにそのおチンポ♥ガリチガチじゃないですかぁ♥
もしかして、船長のこと撮りながら、
ず～っとシコシコしてたんですかぁ～♥」
「まったく…、確かにリクエスト聞いてあげるって
言いましたけどぉ～…♥」
「もぉ、そんなの見せられたらぁ、
こっちまでその気になって
きちゃうじゃないですかぁ♥」
「しょうがないですねぇ……ほら、こいですよぉ♥
手伝ってくれたご褒美に、船長のおまんこ…♡
今日は好きなように使わせてあげる♥」
ドキ
ビキッ
ズイッ
ぐぐっ
ぐぐっ


「んあっ♡ガッチガチ
おチンポ、イッキにきたあっ♥
根元までズッポリ…っ、は…あぁっ♥
おくまで届いてるっ♥」
「なあっ♥そこっ……♡っぱい擦れ…っ♥
…あっ♡あぁっ♡そんな激しくされたら、
船長とんとん気持ちよくなっちゃうっ♡
もっとお♥そのまま止まらないで
いっぱい突いてぇ～っ♥♡♥」
「キミのカチカチ勃起おチンポでぇ、
船長のおまんこの中
もっとぐちゅぐちゅにしてぇっ♥」
あっ
あっ
ずぷっ
ずぷぷっ
ずんっ
ずんっ
ずちゅ

「ひやあっ♡♡あっ♡あぁっ♡
しゅご…っ、おぉおっ♥
チンポっ、はやしゅぎりっ♡
おまんこ中っ、めちゃくちゃにされてりゅっ♡」

「ひっっ♡ お、おっぱいっ♡
揉みながらっ、ズポズポするのズルイっ♥
これ、きもちよすぎりゅっ♥」

「はひっ♡ 息っ♡ うまくできなっ……
これっ♡もっ、……イくっ♡
船長…っ♥イっちゃうよおおっ♡♡」

「あっ♡あぁっ♡だめっ♥
おまんこっ♥キュンキュン止まらないイっ♥」

はぁい
おはよぉ
あん
ぷるぷる
すごぉ
ぬぷぬぷ
ぴゅっ♥

「んひぉっ♡ しょこおおっ♡ おくっ♡
そのままガンガンちゅいてぇっ♡」

「お おっほおおっ♡
お、おちんぽおくおくしゅごっ♡
らめっ♡ ちんぽおくってしゅるだおっ……
おくまで響いてるっ♡ もっ♡ もうむりっ♡」

「そのままぁっ♡ 船長のなかにっ♡ だしてぇぇっ♡
んおぉぉっ♡ 中出しでイかせてぇ♡
おまんこに せーし全部ちょうだぁい♡♡」

「あ、ぁぁあっ♡♡
イくっ♡ イくうぅっ♡♡」


せんぱい♡
ずっとそばにいるぅ♡
おしたい♡
ぎゅ♡
ぎゅ♡
ぎゅ♡

「おっんおおっ♡♡
まだっ……まだ出てりゅっ♡
びくっ♡ びくってしゅるたび、せーしおくにきてりゅっ♡」

「はへぇっ♡またっ♡
またあったかいの入ってきたぁ」

「らめぇ♡お、おまんこ勝手にきゅってなるっ♡ ……またしぼっちゃうっ♡」

「おほぉ……おっ♡♡
またっ♡イくっ♡中出しでイっちゃうっ♡♡」

お、おぉ…

ばんっ

はっ

ばんっ

ぱんぱんぱんぱんっ

ばんっ

ぱんっ

ばんっ
















「んあっ♡ガツチガチ
おチンポ、イッキにきたあっ♥
根元までズッポリ…っ、は…あぁっ♥
おくまで届いてるっっ♥」
「なあっ♥そこっ……♡っぱい擦れ…っ♥
…あっ♡あぁっ♡そんな激しくされたら、
船長とんとん気持ちよくなっちゃうっ♡
もっとお♥そのまま止まらないで
いっぱい突いてぇ～っ♥♡♥」
「キミのカチカチ勃起おチンポでぇ、
船長のおまんこの中
もっとぐちゅぐちゅにしてえっ♥」
ずぷっ
ずんっ
ずちゅ
あっ
あっ
あ、


「おっんおおっ♡♡
まだっ……まだ出てりゅっ♡
びくっ♡ びくってしゅるたび、せーしおくにきてりゅっ♡」
「はへぇっ♡またっ♡
またあったかいの入ってきたぁ」
「らめぇ♡お、おまんこ勝手にきゅってはむっ♡ ……またしぼっちゃうっ♡」
「おほぉ……おっ♡♡
またっ♡イくっ♡中出しでイっちゃうっ♡」
お、おぉ
ぱんっ
ぱんぱんぱんぱんっ
ぱんぱんぱんぱんっ
ぱんぱんぱんぱんっ


「あてあて、ちゃんと撮れてますかぁ～？♥
せっかくこういう衣装着てるんだから
可愛く撮ってくださいよ～？♥」
「じゃあ次はぁ……、
こんなポーズとかどうですかぁ？♥」
「あはっ♡ 顔真っ赤～♥
そんなに喜んでくれるならリクエストを聞いてあげてもいいですよぉ？♥」
「ほらぁ、次はどんなポーズが良い～？♥」
イエーイ♪
おはい
「……あれ？ カメラ置いてどうしたんですかぁ？」